

# 令和7年度教育事業 集団宿泊学習指導者養成研修会

- 1 趣 旨 集団宿泊学習へ引率する教職員に対して、主な活動プログラムを体験してもらい、宿泊学習の一助とする。
- 2 期 日 令和7年8月27日（水）～29日（金）
- 3 対 象 者 大隅地区の教職員
- 4 募集定員 30人程度
- 5 参 加 者 2名
- 6 指 導 者 国立大隅青少年自然の家職員
- 7 日 程



期 日	主な活動	活動場所
8月27日（水）	9:00～ 9:30 受付 9:30～10:00 開講式・オリエンテーション 10:00～13:00 <u>活動①：野外炊飯</u> 13:30～16:00 <u>活動②：海浜活動・カヌー体験</u> 16:00～16:30 ふり返し	新城海の家
8月28日（木）	8:30～ 8:40 朝礼 9:00～10:00 <u>活動③：ニュースポーツ等</u> 10:15～10:45 <u>活動④：キャンプファイヤー・灯火のつどいの進め方</u> 11:00～12:00 <u>活動⑤：宿泊学習（座学）について</u> 12:00～13:00 昼食（レストラン） 13:00～16:00 <u>活動⑥：ハイキング（実地踏査）</u> 16:00～16:30 ふり返し	本館・事務室 プレイル 営火場 第1学習室  万滝コース
8月29日（金）	8:30～ 8:40 朝礼 8:40～ 9:00 退所点検（体験） 9:00～10:00 <u>活動⑦：どんぐりクラフト（創作活動）</u> 10:00～12:00 <u>活動⑧：革細工（創作活動・指導）</u> 12:00～13:00 昼食（レストラン） 13:00～16:00 <u>活動⑨：施設見学（本館・キャンプ場等）</u> 16:00～16:30 ふり返し	本館・事務室 Aフロア 第3学習室 第3学習室

## 8 事業運営上の配慮

- 時間に余裕をもたせ活動プログラムとした。
- 引率をする際の留意点や活動の動線を確認してもらいながら活動を体験してもらった。

## 9 参加者の感想

- 宿泊学習や体験活動の効果や大切さを時間することができた。
- 自然体験活動では、存分に自然とふれ合うことのよさを感じることができ、子供たちにもものよさを体験して欲しいと思った。
- 安全管理をしっかりと行い、本館事務所と連携を図りながら迅速に決断する姿が勉強になった。
- 社会教育の素晴らしさと研修（活動）を生み出す難しさを考えることができた。



## 10 成果と課題（○成果 ●課題）

- 教職員研修の受入事業や宿泊学習等利用者説明会と合同で実施した。
- 活動する際の安全指導や危機管理等を実際の活動をとおして学んでもらえた。
- 次回は、「全国教員研修プラットフォーム（Plant）」への研修登録を行い、多くの教職員に参加してもらうように努めたい。